

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

当院における再発ヘルニアに対する手術成績の検討

2. 研究の対象患者

当院の外科で手術施行をした鼠径ヘルニア患者さん。

3. 研究の対象期間

2014年1月1日～2017年9月30日

4. 研究の概要

鼠径ヘルニアの手術では、再発が最も低い術式が選択されていると考えられるが、そのエビデンスはあきらかではない。さらに近年では、腹腔鏡によるヘルニア手術が実施されている。この環境の中で、再発症例について、治療方針の決定に非常に難渋する。検討すべき項目は、年齢・性別・体型等の患者のもつ因子に加え、前回手術術式による因子が加わるためである。さらに、術式の選択の幅も通常手段と、腹腔鏡手術があり、どの術式が最も適切か不明である。当院にて再発鼠径ヘルニア手術を受けた患者の成績を検討することにより、この術式選択の妥当性について検討する。

5. 研究実施予定期間

2017年11月22日～2018年2月1日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者識別コード、生年月日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、最終観察日・観察項目、入退院日、手術名・手術日、診断名

血液学的検査：RBC、Hb、WBC、New(%)、Lym(%)

血液生化学的検査：BS、HbA1c、LDL、HDL、T-CHO、TG、BUN、Cre、eGFR、GOT、GPT、LDH、CK、CRP、TP、ALB、Na、K、Cl、Ca

手術術式、手術時間、出血量、手術合併症

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・ 研究責任者：外科 小池 大助
- ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)